

東京都立府中療育センター 第33回地域療育講習会アンケート結果

「通所のあいうえお ～安心・医ケア・受け入れ・笑顔・お風呂～」

令和5年9月29日(金)午後2時から4時まで

<聴講者数について>

地域) 30事業所 57人 電子サービス申し込み件数:38件
 当センター) 37人(オンライン聴講:13人 会場で聴講:24人) 電子サービス申し込み件数:11人
 総計) 聴講者数:94人 電子サービス申し込み件数:49件

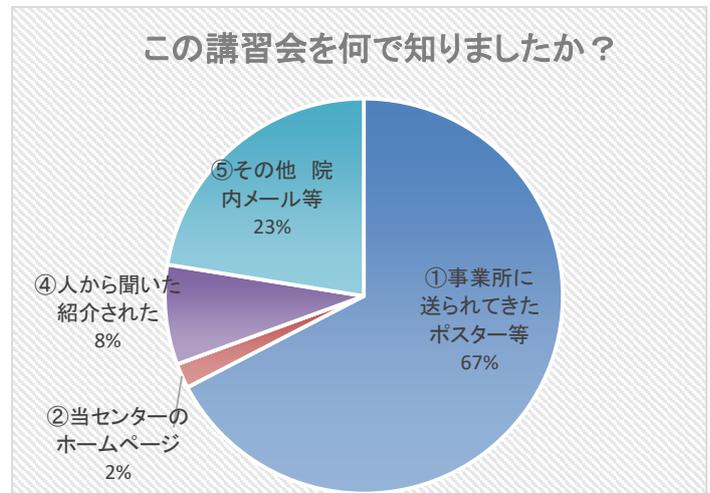
* 事業所により、個人ごとに申し込みされた場合と、1件の申し込みで複数人で聴講される場合があるため、聴講者人数と、電子サービス申し込み件数に差異があります。

<アンケート集約について>

アンケート回収 33 件 *1事業所で複数人数での回答は、1件としました。
 回収率 67.3% *母数は電子サービス申し込み件数(49件)としています。

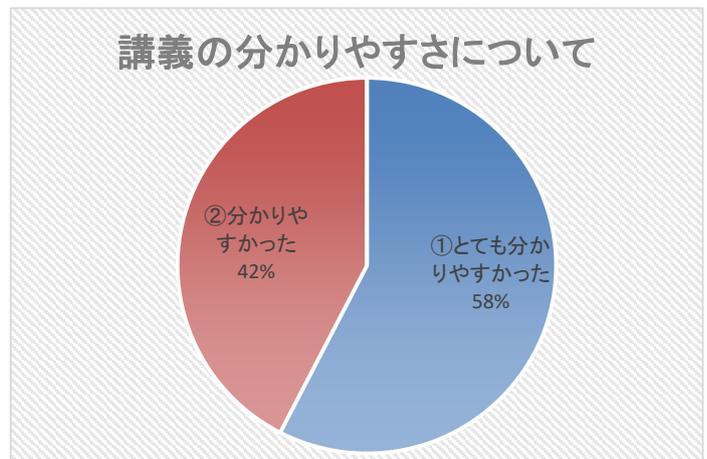
1 この講習会を何で知りましたか？

該当項目	件数
①事業所に送られてきたポスター等	33
②当センターのホームページ	1
③福祉局のホームページ	0
④人から聞いた 紹介された	4
⑤その他 院内メール等	11
合計 (電子申請サービス申し込み件数)	49



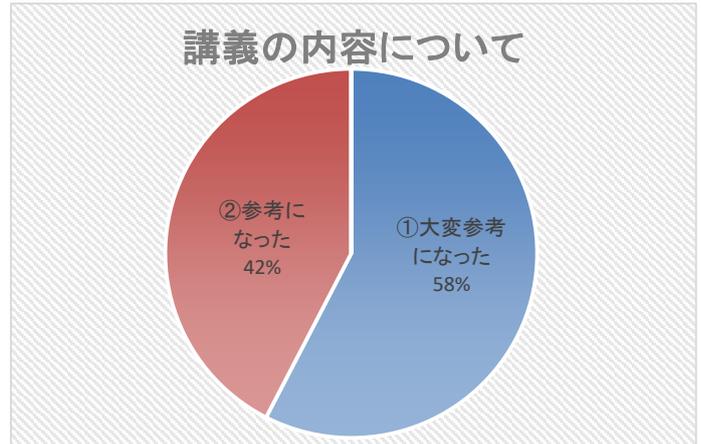
2 講義の分かりやすさについて

該当項目	件数
①とても分かりやすかった	19
②分かりやすかった	14
③ふつう	0
④少しわかりにくかった	0
⑤とてもわかりにくかった	0
合計 (アンケート回収件数)	33



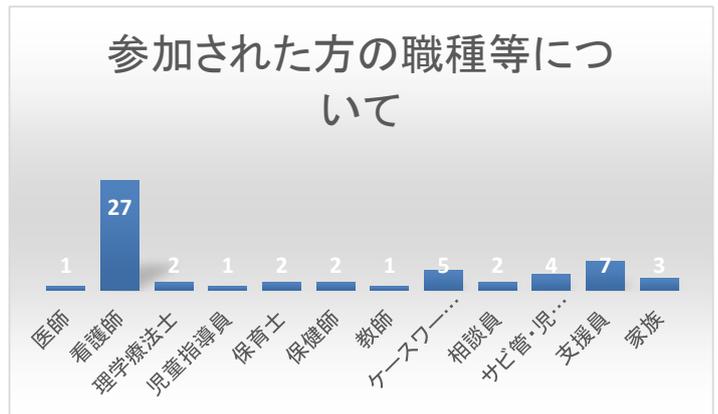
3 講義の内容について

該当項目	件数
①大変参考になった	19
②参考になった	14
③ふつう	0
④あまり参考にならなかった	0
⑤期待していた内容ではなかった	0
合計（アンケート回収件数）	33



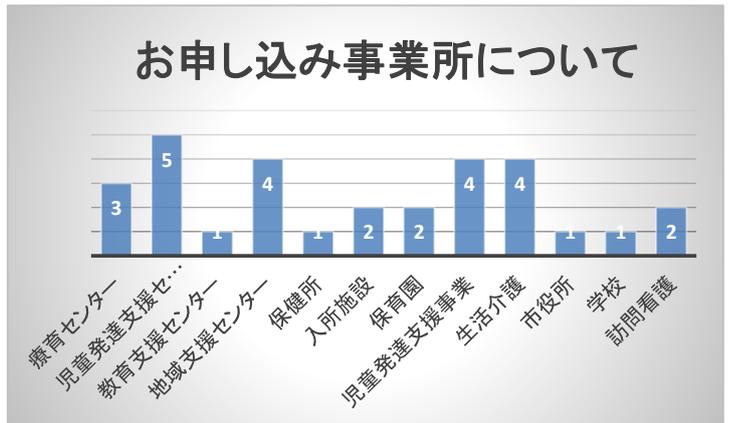
4 参加された方の職種等について（地域聴講者）

該当項目	件数
医師	1
看護師	27
理学療法士	2
児童指導員	1
保育士	2
保健師	2
教師	1
ケースワーカー等	5
相談員	2
サビ管・児発管	4
支援員	7
家族	3
合計（地域聴講者数）	57



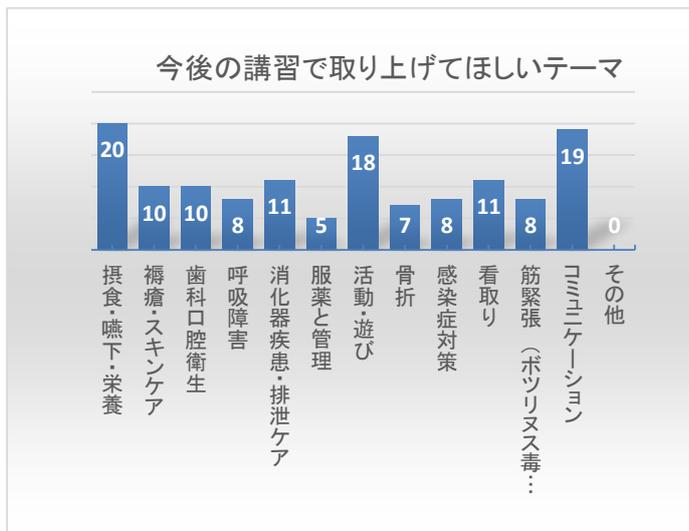
5 お申し込み事業所について（地域聴講者）

該当項目	件数
療育センター	3
児童発達支援センター	5
教育支援センター	1
地域支援センター	4
保健所	1
入所施設	2
保育園	2
児童発達支援事業	4
生活介護	4
市役所	1
学校	1
訪問看護	2
合計（地域聴講事業者数）	30



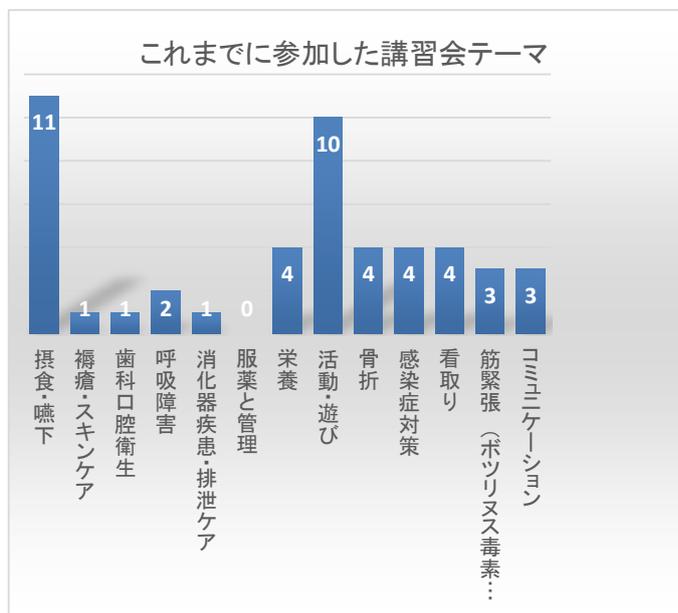
6 今後の講習で取り上げて欲しいテーマについて（複数回答）

テーマ	延べ人数
摂食・嚥下・栄養	20
褥瘡・スキンケア	10
歯科口腔衛生	10
呼吸障害	8
消化器疾患・排泄ケア	11
服薬と管理	5
活動・遊び	18
骨折	7
感染症対策	8
看取り	11
筋緊張（ボツリヌス毒素療法）	8
コミュニケーション	19
その他	0
合計	135



7 これまでに参加した府中療育センターの講習会のテーマについて（複数回答）

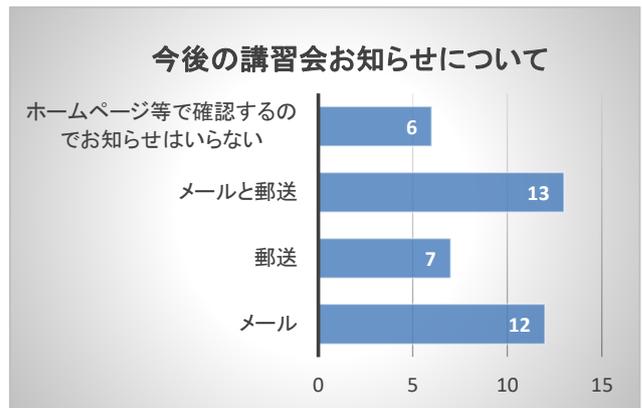
テーマ	延べ人数
摂食・嚥下	11
褥瘡・スキンケア	1
歯科口腔衛生	1
呼吸障害	2
消化器疾患・排泄ケア	1
服薬と管理	0
栄養	4
活動・遊び	10
骨折	4
感染症対策	4
看取り	4
筋緊張（ボツリヌス毒素療法）	3
コミュニケーション	3
	48



8 今後の府中療育センターからの講習会お知らせについて

(地域聴講者)

テーマ	延べ人数
メール	12
郵送	7
メールと郵送	13
ホームページ等で確認するのでお知らせはしない	6
合計（地域電子申請サービス申し込み件）	38



9 ご意見 ご感想

*当センターのホームページ掲載にご了解いただけたもののみ、到達順に記載しています。

①	写真もあり、通所での活動がよくわかった。
②	新しい施設に移行して、またコロナが明けての療育の様子がよくわかりました。ありがとうございました。
③	通所の取り組み全体の様子が詳細に説明されていて、とてもよく理解できました。ありがとうございました。
④	送迎時の対策は参考になりました。高校卒業後にどのように生活しているかがわかりました。
⑤	本日はお忙しい中、ご丁寧な説明をありがとうございました。貴センターの取り組みや利用者様やご家族へを第一にお考えになられていて、とても心に残りました。本校、卒業生や今後、在校生もお世話になりますので、引き続き勉強をしながら進路指導に取り組みたいと思います。本日はありがとうございました。
⑥	重症心身障害者施設に移動して2年目のため他施設の状況など知らないことが多く学べたため大変参考になりました。ありがとうございました。
⑦	わかりやすい講義ありがとうございました。通所の部屋が広くて羨ましいです。
⑧	通所利用者が毎日過ごされている様子、地域やご家族への様々なアプローチ、フィードバックの全貌がコンパクトにまとめられ、大変参考になった。
⑨	本日はお忙しい中、貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。通所の中で行われている活動を写真をつけて説明していただけたのでとてもわかりやすく、利用者様も楽しそうな様子がよく伝わってきました。また、お祭りでの様子やお風呂など貴重な写真も見せていただきありがとうございました。ゲームや製作物も取り入れられるものは参考にさせていただければと思います。ありがとうございました。
⑩	療育センターでの利用者様の様子を知ることができたり、多くのことを学ばせていただきました。今回の事を参考に今後の関わりや対応方法等を再度検討していきたいと考えております。有難うございました。
⑪	内容はわかりやすかったのですが、音が反響したように割れています。聞き取りにくいところもありました。
⑫	写真を多く載せていただいてイメージがつきやすかったです。
⑬	利用者さんがどのような通所生活を送られているかについて、映像を交えて説明していただいたため具体的にイメージしながら学ぶことができました。特に「送り出した状態で帰ってもらえるように」「通所したら何か一つお土産を持って帰ってほしい」という思いを私も大切にしたいと思いました。
⑭	府中療育センターで実施していることを教えていただきありがとうございました。母子通園のことも伺いたかったです。これからも研修企画をよろしくお願ひします。
⑮	重症心身障害者への活動がとても丁寧でした。心理職も入れて本人の反応から楽しいことを一緒に探し、取り入れていることがよかったです。目の動き、息づかい、とても小さな反応ですが、本人にとっては相手に一生懸命に伝えているのでしょうね。そこを、拾っていくことも、継続して支援する一つなのかなと思います。緊急時は常に起こることを想定し、送迎中の対応についても訓練をしていることが参考になりました。

⑩	HP等で拝見していましたが、より具体的な現場の方の説明を聞き、具体的なイメージができました。特に印象的だったことは、緊急時の対応についての事例の中で、具体的に誰がどのような役割分担を動くのか。日々の支援以上に日頃から訓練を重ねることで、現実起きた時に動けるのだと感じた。また、職員ひとり一人の意識だけでなく、チームとして動くことの大切さを改めて感じました。自施設の中もできるところから見直していきたいと思いました。
⑪	府中療育センターの活動について具体的に知ることができた。緊急時の体制や利用者の方・ご家族の高齢化など、在宅で生活を続けていくには様々な課題があり、地域連携の重要性を感じられた。
⑫	通所希望者がどのくらい待ちの状態の方がいるのか気になりました。年中行事、製作が参考になりました。
⑬	質問にも答えて頂きありがとうございます。小規模のデイですが、安全性、利用者や家族に喜んでもらえるところになるようがんばりたいです。
⑭	順を追って、概要、関わっている様々な職種それぞれの視点を伺えたことと、多くの写真や動画を取り入れて頂けたことで、療育センターの様子が手に取るようにわかりました。利用者さんの笑顔や、講師の方の支援に対する姿勢が印象的でした。ペースト食を作られるのは大変なことと思いますが、どのようにお食事を作られているのかについてもお聞きすればよかったです。次回何かの機会にお聞きしたいと思います。ありがとうございました。
⑮	写真や動画を使っている点や、スライド一枚の情報も適量で、視覚的にも理解を深めることができました。また講師の先生方の話すスピードもゆっくりで、少し反響？しているような場面もありましたが、それ以外はとても聞きやすかったです。
⑯	担当別の講義がわかりやすかった。他の施設を見る機会がないので、今回の講義に参加させていただきありがとうございました。
⑰	オンライン講習会初めて参加してスマホ操作等上手く使えないせいか最初音量が小さくて、聞き取りにくかったのですが後半はよく聞こえました。通所の内容を丁寧に伝えて頂いたり先生の話もよくわかりました。自分の子供が府中療育センターの通所に通えたり先生をはじめ訪問看護師さんヘルパーさん往診の先生や相談員さんに支えられて日々なんとかやっていけるのを実感しました。最後に府中療育センターのような近くにある施設に長期入所出来るのが親の願いです。それまでは、なんとか頑張りたいと思っています。今日は、講習会ありがとうございました。また、次の機会に参加したいと思います。
⑱	通所での活動理念や普段見えないところがよくわかる内容でした。
⑲	講義は、文字だけでなく絵や写真などたくさんありわかりやすかったです。動画があるともっと良かったと思います。講習会とても勉強になりました。ありがとうございました。
⑳	府中療育様での取り組み大変参考になりました。

10 ご質問と返答

*講習会でのご質問も含めお答えします。

1	<ご質問> 移乗時のリフト利用についてお話があり、質問にもございましたが、リフトを利用しない方については抱えての移乗になるかと思っています。その場合の注意点、職員の身体の負担を軽減する工夫を教えてください。
	<回答> 必ず2名以上で移乗しています。必要に応じて(骨折しやすいなど)4名の職員で移乗することもあります。過度な負担がかからないようにタイミングを合わせるように声を掛け合っています。腰や肩などに不安のある職員は下肢側を介助したりしています。
2	<ご質問> どの様な条件の人を受け入れて頂けますか。
	<回答> 大島分類の1～4に該当する方。障害が重度であるため、他の地域施設に通うことが困難な方。医ケアのある方を受け入れています。

3	<ご質問> ペースト食を作られるのは大変なことと思いますが、どのようにお食事を作られているのかについてもお聞きすればよかったですなと思いました。
	<回答> 給食になりますので、センターの調理室で作っております。現在通所ではペースト食の方はおらず、ミキサー食となっております。ペースト食をさらに再ミキサーをかけて滑らかにしたものになります。給食については、当センターホームページにて掲載されておりますので、そちらをご覧くださいいただければと思います。
4	<ご質問> 通所希望者がどのくらい待ちの状態の方がいるのか気になりました。
	<回答> 特に待ち状況はございません。年に一回しか申し込みを受け付けておりませんので、毎年希望される方が、2～3名ほどになります。
5	<ご質問> 母子通園のことも伺いたかったです。これからも研修企画をよろしくお願いします。
	<回答> 親子通園については、令和4年0月30日 第31回地域療育講習会「通園における療育について～親子と多職種でONE TEAM～」を開催いたしました。今後も皆様のご意見を参考に研修企画を行ってまいります。
6	<ご質問> 通所されている方の年齢層について
	<回答> 18歳から50歳 平均は31歳です。
7	<ご質問> 呼吸器装着の方、常時吸引の方、重積発作のある方等に対する 送迎車添乗の看護師人数等について
	<回答> 重積発作があり落ち着かない場合は、基本お迎えに来ていただくよう対応しております。利用者様の状況や天候に応じて人数を増やしています。
8	<ご質問> 浣腸対応について
	<回答> 自宅で行ってきていただいております。現在、希望者はいらっしゃいませんが、活動優先にし浣腸は行っていません。
9	<ご質問> 利用者様がお部屋の床に移乗された後、職員は履物をどうしていますか？ その際の感染対策について
	<回答> お部屋では職員は靴を脱いでいます。車いすが通るところはマットを敷いてあります。車いすが通る都度マットを清掃しています。
10	<ご質問> 移乗時のリフト利用は全員ですか？
	<回答> 全員ではありません。自宅で使用している方に利用しています。自宅で使用していない方も導入できるよう、PTを交えご相談しています。
11	<ご質問> 送迎範囲外の方の新規受け入れについて
	<回答> 自主通所も含め、今は行っていません。